

主な活動の紹介

○菊川中学校

- ・環境整備・・・掲示板補修、除草作業、親子奉仕作業、ペンキ塗り、雨樋修理
- ・学習支援・・・試験監督補助、サマースクール個別指導

○豊東小学校

- ・環境整備・・・剪定作業、コミュニティルームの設営、パネル設置
- ・学習支援・・・ゲストティーチャー（生活科、総合的な学習の時間等）
- ・その他・・・図書ボランティアによる読み聞かせ

○岡枝小学校

- ・環境整備・・・アスレチック補修、剪定作業、華山登山道整備
- ・学習支援・・・米作り、芋作り、しめ縄づくり、クラブ活動

○檜崎小学校

- ・環境整備・・・親子作業、保健室補修
- ・学習支援・・・ゲストティーチャー（生活科、総合的な学習の時間等）
サマースクール個別指導
- ・その他・・・図書ボランティアによる読み聞かせ

○下関市教育研究会生活科部会への支援（講師紹介）

○コーディネーター連絡会議（3小1中学校コーディネーター）



サマースクール



読み聞かせ



クラブ活動(昔遊び)



ゲストティーチャー(米作り)

成果と課題

地域協育ネットも2年目を迎え、中学校では環境整備活動が拡充し、サマースクールでの個別指導や試験監督補助の学習支援も行うことができました。特にサマースクールでは、地域と学校が連携して生徒の指導にあたることができ有意義な活動となりました。小学校でも、環境整備活動の充実はもとより、多くの地域住民と授業等がかかわる機会が増え、いろいろなことを学ぶことができました。地域にとっても、児童とのふれあいの中で、楽しみややりがいを実感することができました。学校によっては、「子どもに本を読んであげたい」という地域の声から始まった読み聞かせのように、地域発信による支援活動が始まるなど、学校と地域の距離がより一層近くなっています。

支援対象が1中学校3小学校に広がったことで、地域住民の教育力を発揮する場も広がりました。それに伴い、学校と学校、学校とコーディネーター、コーディネーターと地域など、それぞれが親密に連携を取り合うことがより重要となってきています。

今後の取組

この2年間で地域で学校を支える仕組みができ、また、今まで学校ごとで行っていた取組に他校の応援団の方も参加する等、学校間を越えた地域と学校との取組も増えつつあります。今後はさらに、各学校の応援団が地域の全ての学校に出向き支援する取組を増やしたいと考えています。また、特技をもった地域住民が支援者になるだけでなく、特技等が無くても思いさえあれば誰もが気軽に学校に出向き学校と共に活動できるような取組を増やしたいと思っています。そうする中で地域にとっても学校にとってもメリットのあるWin-Winの関係になるよう発展していけばよいと考えています。また、菊川町の3小学校で展開されている放課後子ども教室についても、今後、ふるさと下関協育ネット内の活動となるにあたり、協育ネットの教育力を大いに活用し、より充実した内容の放課後支援を行っていきたいと考えます。